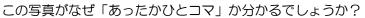
神石高原町立油木小学校 学校通信 令和6年6月12日

| 1学期も折り返し地点を過ぎ、1学期後半となりました。梅雨入りの声ももうすぐ聞こえてきそうです。 運動会、新体カテストも終わり、今はじっくりと学習に取り組むようスイッチの切り替えをしています。 梅雨に入ると、蒸し暑い上に外遊びが出来ない日も増えるので、少し気分もイライラしがちですが、 そんな時こそ元気で爽やかな姿、言動を広げていきたいですね。 ふわふわことばの虹です。「あり

あったかひとコマ(1)

5月は、児童会を中心に「ふわふわことばで虹を つくろう」キャンペーンを行いました。まだ、このキャン ペーンは、5月で終了せず、継続しています。

相手意識をもつことは、学校生活はもちろん社会 生活でも大切です。



朝、西門側の児童が全員登校し終わると、6年生が門を閉めてくれるのです

が、私が地域の方と話をしていて、中に入るのが少し遅れる時は、そのまま 開けておくのではなく、ほんの少し開けてくれているのです。

「素敵な気遣いだな。」と、気持ちのいい朝のスタートでした。



がとう」「いいよ」「すごいね」

など、いろいろな言葉が並んで

います。その中に「ごめんね」 もいくらかありました。「ごめん

ね」も素直に心から謝ることで

ふわふわ言葉に変身しますね。

朝、登校後、2年生の女の子が花を持っていたので、「きれいな花だね。この花の名前なんだったっけ?」 と言うと、「何だったけ・・・あっ、思い出した。シラン(紫蘭)です。」 と、返してくれました。

そして、「シランと言ってもね、知らんのシランじゃないよ。

優しいほうのシランよ。」と・・・。

油木小学校では、相談窓口を教頭、養

護教諭としています。児童への体罰やセ

クシュアル・ハラスメントに関する相談

がありましたら、遠慮なくご相談くださ

また、「いじめ」についても、未然防止・

早期解決に努めます。お気づき等、いつ

でもご連絡ください。

6

表現の仕方がとてもかわいらしくて、ほっこりしました。

 $(T_{EL}82 - 0926)$

体罰、セクシュアル・ハラスメント 7月のおもな予定 相談窓口についてのお知らせ

1日(月)街頭指導

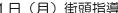
3日(水)委員会

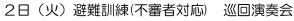
第2回学校運営協議会

9日(火)集金日

▮ 17日(水)街頭指導 平和学習

夏休み水泳指導(予定) 7月 24・26・29・31 日・8月 2日





10日(水)読み語り(ゆきんこ・地域ボランティア)

11日(木) スクールカウンセラー(午前)

■ 19日(金)終業式 防犯教室 神石高原ランチ

22日(月)個人懇談

■ 夏休みプール開放: 7月23·25·30日·8月5日

5月18日 晴天に恵まれた運動会本番。保護者の皆様や来賓の皆様、たくさんの方の応援を受けな がら演技や競技に臨んだ子どもたち。この日まで一生懸命練習してきた成果をカー杯発揮することがで きました。

油木小学校の伝統の「油木っ子よさこいソーラン」では、6年生が1年生に踊り方を教えました。先 輩達の踊りを見ながら、一生懸命に踊る後輩達の姿に引き継がれる伝統を感じました。

今年で2回目になる応援合戦。それぞれのチームで高学年を中心に、自分たちに足りないところは何 かを考えながら本番直前まで練習をしてきました。学年の枠を超えてまとまるためには、時間もかかり 大変さもありますが、全員で1つになり、やりきる楽しさや喜びを感じることができました。

力を出して最後まで頑張る、友達と協力する、応援する、みんなで楽しむ…練習から本番までの一つ 一つの取組が子どもたちの成長につながっていっていることを感じます。

油木っ子よさこいソーラン 「油木の森の物語



運動会のオープニングのよさ こいソーラン。I年生も6年生に 教えてもらい踊りました。これか らも伝統をつないでいきます。

全校競技(四色旗・綱引き

運動会、最後の競技。全力で走 る姿は感動的です。各チームで走 順を考えました。高学年の力強い 走りやバトンパスはさすがです!



低,中,高学年で分かれての競技はど れも楽しく、笑顔いっぱい。



チームで力を合わせて、競う団体競技。四色旗では、みんなの応援の声も 力となりました。チームで力を合わせた綱引き。特別にあった「子ども対大



4年生以上は係の仕事もし、運動会を 支えてくれました。ありがとう。





6月7日(金)JFE 駅伝チームの現役選手・スタッフ、人権擁護委員、 法務局の方にお越しいただき、5.6 年生が「スポーツ人権教室」を行い ました。選手と一緒にスポーツを体験したり、体験談等を聞いたりするこ とを通して、スポーツの中で育つ助け合いや思いやりの心、みんなで高 まろうとする気持ちを体得することを目的としています。

前半は、4つのチームに分かれ、選手の方から走る時の腕や足の動か し方やたすきの渡し方を学びました。たすきは、相手が受け取りやすいよ うに相手のことを考えた渡し方をするそうです。最後は、たすきを使って、 児童・選手混合のチーム対抗リレー。チームのメンバーを一生懸命に応 援する姿や走り終わったメンバーとハイタッチをする姿もあり、チームとし てのつながりを感じる瞬間でした。

後半は、児童からの質問コーナー。「目標を定め、目標に向けて努力 することが大切。うまくいかないときも、くさらず、目標に向けて練習するこ と。」「基礎をしっかりする。継続することが大事。」「体が一番。食べる。 寝る。私生活から気をつけている。」など、選手の皆さんは一つ一つの質 問に丁寧に答えてくださいました。

選手の方と共に走り、体験談を聞くことを通して、走る楽しさや相手へ の思いやりの心を体感した貴重な時間でした。ありがとうございました。

